

自分がぼけていたか

七月二十三日 木曜日 自分がぼけていたか

早い目に歯医者へ行くことにした。

今日は七条京阪まで京阪電車で、そこから市電。

太陽がギラギラ。

泳ぎに行きたいが簡単に泳げるところがない。

今日は本を持って行ったので、本を読みながら電車でゆられる。

カールバックの「大地」

「こんなにくまく、小作から大金持ちには、なかなかねんなあ。運がないと成功はしないだろう。」

いつか英語の原文を読みたいと思う。

英語なら「チャタレーの恋人」がいい、と、兄貴は言うだろうが。

読んでないので、わからんが、兄貴の読む本はやらしそうで、僕は純粹だから、そんなのには気が向かん。